

- ①看板を設置する福田市長（右）
 ②相談室（洋室）
 ③相談室（和室）
 ④開所式に先立ち「わくわく子育て1・2・3」が開催され、25組の親子がふれあい遊びなどを楽しんだ。
 ⑤記念撮影



妊娠期から出産・子育て期にわたるまでのさまざまなニーズに対応して切れ目のない支援をワクワクで行うため、岩国市保健センター内に「子育て世代包括支援センターほつとI」を設置し、10月1日に開所式を行いました。

福田良彦市長は「どなたでも、どんなことでも相談できる窓口です。一人で悩まずどんどん相談してください」と呼び掛けました。

センターには事務室と相談室

子育て世代包括支援センター ほつとI開所式

3部屋を設け、保健師と助産師の5人体制で妊産婦やその家族に寄り添つてあらゆる相談に応じ、きめ細かい支援を行うことを目指します。気軽に立ち寄つて何でも相談して『ほつと』してください。

なお妊娠・出産・子育ての相談専用電話2910-0404も開設しました。平日は保健師・助産師が、土・日曜は保育士などが相談に応じます。

問 子育て世代包括支援センター
☎ 0407

市政 PICK-UP 「ほつとI」スタート！



▲岩国市保健センター内に設置

子育てアプリに求める機能は？

市ではスマートフォン向けの子育てアプリを制作しており、実際に利用する市民の意見を反映させた市独自のアプリを作り上げるため、9月30日、子育てアプリワークショップを開催しました。

ワークショップには子育て中のお父さん・お母さんや子育て支援関係者など18人が参加しました。

参加者はグループに分かれ、市の子育てについて改善してほしいこと、アプリに絶対入れて

ほしい情報、あつたらしいなと思ふ機能などについて、子育て真っ最中の本音の意見を出し合いました。

このワークショップで提案された意見を反映し、さまざまな子育て支援情報や、予防接種・健康診断を受ける時期などをお知らせするプッシュ通知機能を備えたアプリを、年末には試験運用、今年度内の完成を目指しています。

問こども支援課 ☎ 295075

「体育の日」の10月12日、「健

康づくり、地域づくり、仲間づくり！」スポーツで岩国を元気に！」を合言葉に、健康スポーツフェスタを開催しました。

岩国運動公園では、はいはいよちよち競走などができる『に

っこり交流コーナー』や食事バランスチェックなどができる『いきいき健康コーナー』、グラウンド・ゴルフやフェンシングなどが体験できる『わくわくスポーツコーナー』が設けられ、



▲子育てアプリの説明を受ける参加者



▲ワークショップでの意見交換の様子

子育てアプリワークショップ



▲にっこり交流コーナーのはいはいよちよち競走



▲エンディングイベントでダンスをする参加者

スポーツで岩国を元気に！

ナーに参加して楽しみました。

エンディングのステージイベントでは、365歩のマーチやズンドコ節などの曲に合わせて、参加者やスタッフ全員がダンスを踊り、会場は一体感に包まれていました。

このフェスタでの体験により、スポーツやレクリエーションに親しみ、心と体の健康づくりや仲間づくりにつながっていくことが期待されます。

問スポーツ振興課 ☎ 295103